

# 平成31年度当初予算案

(平成30年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

農 林 水 産 部

# 主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	宇治茶ブランド世界発信事業費	農産課
2	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費	農村振興課
3	スマート農林水産業加速事業費	流通・ブランド戦略課、農産課
4	「おいしい京都」世界戦略事業費	各課
5	農商工連携・ビジネス支援事業費	食の安心・安全推進課 流通・ブランド戦略課
6	京都農業経営強化事業費	各課
7	農と都市の共生社会実現事業費	経営支援・担い手育成課
8	京都農人材育成強化事業費	各課
9	森林災害防止事業費	林務課、森づくり推進課
10	中山間地域等直接支払事業費	農村振興課
11	京都移住促進プロジェクト事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
12	農村型小規模多機能自治推進事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
13	新集落営農総合対策事業費	経営支援・担い手育成課
14	「京のプレミアム米」創造事業費	農産課
15	京力農場づくり事業費	経営支援・担い手育成課
16	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
17	「おいしい京都」府内戦略事業費	流通・ブランド戦略課
18	農業者経営復興特別支援事業費	経営支援・担い手育成課
19	3万農家総元気づくり事業費	各課
20	実需ニーズ対応型園芸産地づくり実証事業費	農産課
21	「おいしい京都」首都圏戦略事業費	流通・ブランド戦略課、水産課
22	耕作放棄地再生推進事業費	経営支援・担い手育成課
23	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費	食の安心・安全推進課
24	京の農産物国際水準GAP普及促進事業費	農産課
25	食品ロス削減事業費	食の安心・安全推進課
26	アグリイノベーション創出事業費	流通・ブランド戦略課
27	畜産ブランド・収益力強化事業費	畜産課
28	京都牛輸出促進1億円事業費	畜産課
29	京都畜産未来の担い手づくり事業費	畜産課
30	京都酪農「牛づくり」事業費	畜産課
31	農地集積規模拡大支援事業費	経営支援・担い手育成課
32	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	農村振興課
33	林業「森世紀」創造戦略事業費	林務課、森づくり推進課
34	新たな森林管理システム市町村支援事業費	林務課
35	京都モデルフォレスト推進事業費	森づくり推進課
36	有害鳥獣総合対策事業費	農村振興課
37	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費	水産課
38	農林水産業基盤整備事業費	共通

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	宇治茶ブランド世界発信事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	12,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,350	—	—	6,650
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>宇治茶の文化的景観の世界文化遺産登録を通じ、宇治茶の価値を日本や世界の多くの方々に伝え共有し、将来にわたって継承していく仕組みをつくりあげ、生産振興や喫茶文化の継承を実現する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費 <b>8,000千円</b> 世界遺産委員会における研究会議で宇治茶のPRなどを実施</p> <p>(2) 宇治茶新展開セカンドステージ事業費 <b>4,000千円</b> 宇治茶の機能性講座の開催や国際宇治茶伝道師による海外の「京もの提供店」のシェフへのプロモーションを通じ、新たな需要の創造と海外発信を展開</p>				
担当課・担当名	農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4944

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	8,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,350	—	—	4,650
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶の文化的景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 宇治茶生産景観資産価値向上事業 <span style="float: right;">7,300千円</span> 宇治茶世界文化遺産登録に向けて、世界遺産委員会における研究会議でのPRや宇治茶のPR動画の作成、歴史的根拠の分析などを実施</p> <p>(2) 世界文化遺産気運醸成事業 <span style="float: right;">700千円</span> 世界文化遺産登録を応援する府民運動の輪を広げるために、府民の気運醸成、府民協働及び情報発信の取組を推進</p> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産委員会における研究会議でのPR</li> <li>・宇治茶府民カレッジの開講 等</li> </ul>				
担当課・担当名	農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4944

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	宇治茶新展開セカンドステージ 事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,000	—	—	2,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 宇治茶の新たな需要の創造と海外発信を展開する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 宇治茶ドリンク普及拡大事業 <b>3,000千円</b></p> <p>① 瓶入り宇治茶ドリンクプロモーション（一部新規） <b>1,340千円</b> 瓶入り宇治茶のプロモーションを和食店等を実施</p> <p>② 宇治茶機能性講座開催費（新規） <b>734千円</b> 宇治茶の特徴である機能性をPRする講座の開催</p> <p>③ インバウンド対応宇治茶案内人の養成（新規） <b>334千円</b> 通訳案内士を対象に、インバウンドに対する宇治茶案内人を養成</p> <p>④ 欧米富裕層を対象にした「宇治茶ワークショップ」の開催 <b>466千円</b> 欧米富裕層の利用が多い高級ホテル等で「宇治茶の匠」による体験型ワークショップを開催</p> <p>⑤ 宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会運営費 <b>126千円</b></p> <p>(2) おいしい京都世界戦略宇治茶発信事業（新規） <b>1,000千円</b> 現地で宇治茶について説明する国際宇治茶伝道師を委嘱し、海外で認知度の高い和食と連携して、「京もの提供店」のシェフへのプロモーションを実施</p>				
担当課・担当名	農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4944	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

企画調整理事  
農林水産部

事業名	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	21,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	21,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体験できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援</p> <p><b>2 事業概要</b> <b>(1) 伝統的建造物活用宿泊施設等整備推進事業費 3,000千円 ①</b></p> <p>地域、市町村、DMO、金融機関等で組織する推進体制を構築          ・ 宿泊施設として活用できる物件及び事業者の掘り起こし          ・ 専門家を招聘し、事業の実現可能性とビジネス化の適否を判断          ・ 物件と事業者の具体的なマッチング</p> <p>&lt;府・DMOの役割&gt;          ・ 専門家を交えた推進体制の構築          ・ 宿泊施設を中心とした体験プログラムの商品化、ツアー造成</p> <p>&lt;市町村の役割&gt;          ・ 対象地域や物件の情報収集・提供          ・ 宿泊施設開設に向けた地元調整</p> <p><b>(2) 「農・観」連携地域コミュニティ応援事業費 18,000千円 ②</b></p> <p>①地域ブランディング推進事業          農山漁村地域のブランディングを担う人材の活動に要する経費を支援          補助率等：定額（補助対象事業費：上限1,000千円/地区）</p> <p>②地域内集落景観整備事業          ARマーカー看板設置、休憩・案内施設等の集落内環境・景観整備等に要する経費を支援          補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限10,000千円/地区）</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	①企画調整理事付 ②農村振興課 里力再生担当		課・担当	電話番号	075-414-4513 075-414-4906

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	スマート農林水産業加速事業費		新規・ 継続の別	新規			
予算額	212,000千円	国庫	起債	その他	一般財源		
		157,350	—	8,650	46,000		
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 生産現場の過疎高齢化による農林水産業の生産力低下と農山漁村コミュニティの衰退に対応するため、AI・ICT等先端技術を活用したスマート技術の実装を加速化し、農林水産業の作業性・品質・生産性を向上することで、府内農林水産業の成長産業化と魅力向上、集落維持を実現する。</p>						
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 情報提供・技術相談</b></p> <p>①スマート農林水産業情報センター事業費 5,000千円 ① スマート農林水産技術についてのワンストップ相談窓口を設置</p> <p>②先進技術発信事業費 4,000千円 ① スマート技術の企業や専門家等による技術展示相談会の開催</p> <p><b>(2) 導入支援</b></p> <p>①スマート農林水産業実装チャレンジ事業費 50,000千円 ① スマート技術（機械等）の導入に取り組む生産者を支援 補助率：1/2（水稻・酒米等） 4/10※（茶・京野菜、畜産、水産等） ※<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>中山間地域は4.5/10</td> </tr> <tr> <td>個別生産者は3/10</td> </tr> </table></p> <p>②ICT施設園芸モデル整備事業費 22,000千円 ② 低コスト耐候性ハウス等の整備支援 補助率：3/10</p> <p><b>(3) 技術開発・実証</b></p> <p>①スマート農業加速化実証プロジェクト事業費 100,000千円 ① モデル経営体においてスマート農業の技術を一貫体系で展示実証 【国のスマート農業加速化実証プロジェクトを活用】</p> <p>②京都イノベーション創造事業費 31,000千円 ① 産官学連携によるコンソーシアムにより農林水産業のスマート化を図る技術メニューの開発・実証</p>					中山間地域は4.5/10	個別生産者は3/10
中山間地域は4.5/10							
個別生産者は3/10							
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課 研究推進担当		課・担当 電話番号		075-414-4968		
	②農 産 課 京野菜振興担当				075-414-4944		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」世界戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	21,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,500	—	5,000	12,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>認知度向上による需要拡大のため、海外でのフェア開催や「京もの提供店」の海外展開等販売促進活動を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「Kyoto Beef 雅」輸出本格化事業（新規）3,000千円③ 和食料理用のスライスを中心としたカッティング技術の伝授や、輸出認定取得による京都市中央卸売市場第二市場からの直接輸出に伴うオリジナルパッケージの作成等により、府内産牛肉のブランド力を強化</p> <p>(2) 「京もの提供店」海外展開事業 6,900千円① 香港において、通年で府内産農林水産物を提供する「京もの提供店」認定の推進や、京ものレストランフェアを実施することで、新規販路を開拓</p> <p>(3) 京ものファン獲得事業 7,100千円① 香港の京もの提供店において、京野菜をはじめとした京もののPRフェアや食べ方提案を展開し、需要を喚起</p> <p>(4) 京もの輸出国開拓事業 3,000千円① シンガポール・台湾において、府内産農林水産物を使ったフェアや通年で府内産農林水産物を提供する「京もの提供店」の認定を進め、新規販路を開拓</p> <p>(5) おいしい京都世界戦略宇治茶発信事業(新規)(再掲) 1,000千円② 現地で宇治茶について説明する国際宇治茶伝道師を委嘱し、海外で認知度の高い和食と連携して、「京もの提供店」のシェフへのプロモーションを実施</p>				
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課	ブランド推進担当			075-414-4941
	②農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4944
	③畜 産 課	畜産振興担当			075-414-4983



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	農商工連携・ビジネス支援事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	79,327千円	国庫	起債	その他	一般財源
		47,750	—	—	31,577
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 生産者の新たなビジネスチャレンジ支援や経営体の輸出支援（相談窓口、専門家派遣等）、ブランド力向上・流通拡大支援（新商品開発等）に加え、新たに農商工連携支援を強化することで、府内農林水産物の販路拡大を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農業ビジネス支援事業費 42,467千円 ② 府内農林水産物の販売力強化のため、専門家派遣等による販路開拓活動支援や農業法人等の商品開発及び6次産業化に向けた取組を支援</p> <p>(2) 京の食6次化ビジネス創出支援事業費 32,360千円 ①② 産地と食品関連企業が連携した新商品開発や「学ぶ・食べる・買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の販売力強化等6次産業化の取組を支援</p> <p>(3) 農産物輸出支援事業費 2,500千円 ② 府内農林水産物の輸出強化のため、これから輸出に取り組む経営体向けの相談窓口の設置や専門家派遣による助言・指導を実施</p> <p>(4) 農商工連携支援強化事業費（新規） 2,000千円 ② 「京の農業応援隊」「中小企業応援隊」間の情報連携の強化により相互のニーズ把握に努め、農林漁業者と食品関連企業（食品、加工業、小売業、飲食業等）の商談会の開催等により、販路拡大を図る。</p>				
担当課・担当名	①食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当 ②流通・ブランド戦略課 アグリビジネス戦略担当	課・担当 電話番号	075-414-5656 075-414-4964		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農業経営強化事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	141,200千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			14,500	115,000	—	11,700
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産農産物を求める外食産業等の企業ニーズと生産者を結びつけ、マーケットインによる儲ける農業を実現する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)「京の食 6次産業化を進める経済人会」活動支援事業費 ③ 1,500千円 産地調査や意見交換会等を通じ、経済界（実需者）と産地の相互理解、信頼関係の構築を図り、KYO農（の）食材御用聞きによるマッチング活動を支援</p> <p>(2) 実需ニーズ発掘・KYO農（の）食材御用聞き設置事業費 ② 2,400千円 KYO農（の）食材御用聞きによる実需ニーズの掘り起こしと、産地へのマッチングを支援（③御用聞き8名）</p> <p>(3) 農業法人等販売力強化支援事業費 ① 4,000千円 農業法人等のネットワーク構築による販売支援</p> <p>(4) 京野菜集出荷・加工体制整備事業費 ③ 19,300千円 実需ニーズの強い生産現場での一次処理・加工に必要な機械整備等を支援</p> <p>(5) 京野菜生産加速化事業費 ③ 114,000千円 ・ブランド京野菜等の生産に必要な機械等の導入を支援 ・京都府特産物育成協議会の設置等</p>					
担当課・担当名	①経営支援・担い手育成課 集落営農・法人化担当 ②流通・ブランド戦略課 アグリビジネス戦略担当 ③農 産 課 京 野 菜 振 興 担 当		課・担当 電話番号		075-414-4908 075-414-4964 075-414-4944	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農と都市の共生社会実現事業費		新規・継続の別		新規	
	6,500千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予 算 額		2,000	—	—	4,500	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 都市農業が有する多面的機能を発揮させ、都市との共生を実現するため、相談窓口の設置による農地の流動化の促進や、体験農園の開設等による交流促進などを実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 都市農業生産基盤整備支援事業</b> <span style="float: right;">2,500千円</span> 生産緑地における都市農業の維持・発展を図るため、規模拡大に伴う都市農業者の経営強化に必要な農業用施設や機械のリース導入や、簡易な条件整備（畦畔除去等）を支援</p> <p><b>(2) 都市農地活用相談窓口設置事業</b> <span style="float: right;">2,000千円</span> 都市農業に関する施策や税制度等の相談対応に加え、都市農地の流動化促進のために、貸し手と借り手のマッチングを行う京都都市農地活用相談所（仮称）を設置</p> <p><b>(3) 都市農業多面的機能発揮支援事業</b> <span style="float: right;">1,500千円</span> 都市農業の多様な機能の発揮に寄与する取組（体験農園や食育セミナーの開催等）に対して支援</p> <p><b>(4) 都市農業振興推進事業</b> <span style="float: right;">500千円</span> 都市農業施策を推進するため市町村等の関係機関と連携し、「京都府都市農業推進協議会（仮称）」を開催するとともに、生産緑地制度や防災協力農地等の普及啓発を実施</p>					
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 集落営農・法人化担当		課・担当 電話番号		075-414-4908	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農人材育成強化事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	467,439千円	397,124	—	24,434	45,881	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を運営し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>（1）京都農人材育成センター事業 B 43,314千円</b></p> <p>①人材確保事業 「農林水産業ジョブカフェ」「就農インターンシップ」「担い手養成実践農場」により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業までをトータルで支援</p> <p>②人材育成事業 農業者のそれぞれの段階に応じた研修を企画、実施</p> <p><b>（2）人材育成支援事業 ABC 424,125千円</b> 「農業次世代人材投資事業」「認定農業者等支援事業」「京都若手農林漁業者クロスオーバー事業」等により、研修中や就農直後の生活安定の資金支援や専門家派遣等による法人化支援等、地域や業種を超えた交流促進など就農から定着までを多面的に支援</p> <p>○宇治茶実践型学舎事業（新規） B 宇治茶実践型学舎を設置し、高い栽培技術を持つ担い手を育成</p> <p>○京都畜産未来の担い手づくり事業（新規） C 「畜産人材育成研修」の開始に向けたカリキュラム作成等</p>					
担当課・担当名	A 農 政 課 企 画 政 策 担 当 B 経 営 支 援 ・ 担 っ 手 育 成 課 新 規 就 業 ・ 人 材 育 成 担 当 C 畜 産 課 畜 産 振 興 担 当		課・担当 電話番号		075-414-4898 075-414-4942 075-414-4908 075-414-4983	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	森林災害防止事業費		新規・継続の別		一部新規	
	3,080,789千円 (うち2月補正 556,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源	
予 算 額		1,415,007	1,324,000	270,000	71,782	
事業内容  目 的 対 象 方 法 等	<p><b>1 趣 旨</b> 平成30年台風21号による風倒木被害からの復旧と流木被害の未然防止対策を更に強化することにより、府民の安心・安全を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林所有者等による風倒木処理 ・公共造林事業（農林水産業基盤整備事業の一部）A 831,757千円の内数 (うち2月補正 220,000千円) 間伐・再造林及び風倒木除去等による森林整備を支援</p> <p>(2) 森林所有者等による取組が困難な危険箇所への対策</p> <p>①災害防止森林整備事業（新規）B 100,000千円 倒木や表土流出により人家等に被害を与えるおそれがある区域において、市町村が地元（森林所有者、住民等）の合意を得た箇所について、危険木の除去や簡易防災施設の設置等を実施</p> <p>②災害に強い保安林整備事業 B 460,000千円の内数 ・保安林危険木重点事業費 320,000千円の内数 溪流等における治山ダム工等の設置や、間伐等による森林整備を実施</p> <p>・未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費 140,000千円 ア 流木の原因となる危険木の除去等を実施 イ 地域住民等による危険木の除去等を支援</p> <p>③公共治山事業（農林水産業基盤整備事業の一部）B 1,659,032千円の内数 (うち2月補正 336,000千円) 土砂や危険木の流出を抑制するための治山施設の設置等を実施</p> <p>(3) 地域住民による社寺の森等における風倒木処理 ・京の森林文化を守り育てる支援事業 A 30,000千円の内数 風倒木被害を受けた箇所を含む伝説・伝承の森や社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援</p>					
担当課・担当名	A 林 務 課 企 画 ・ 計 画 担 当 林業振興・府有林担当		課・担当 電話番号		075-414-5016 075-414-5006	
	B 森づくり推進課 森林土木担当				075-414-5028	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	災害防止森林整備事業費		新規・ 継続の別	新規							
予算額	100,000千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	—	100,000	—						
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 平成30年台風21号を始めとした近年多発する災害に対応し、市町村と連携して森林における防災対策の強化を図り、府民の安心・安全を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>京都府</td> </tr> <tr> <td>事業実施箇所</td> <td>倒木や表土流出等により、人家等に被害を与えるおそれのある区域（山地災害危険地区等）において、市町村が地元（森林所有者、住民等）の合意を得た箇所 ※普通林において将来の保安林の指定を前提に実施</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>・倒木等となるおそれのある危険木撤去及び植栽 ・木柵等の簡易な構造物の設置 等</td> </tr> </table>					事業主体	京都府	事業実施箇所	倒木や表土流出等により、人家等に被害を与えるおそれのある区域（山地災害危険地区等）において、市町村が地元（森林所有者、住民等）の合意を得た箇所 ※普通林において将来の保安林の指定を前提に実施	事業内容	・倒木等となるおそれのある危険木撤去及び植栽 ・木柵等の簡易な構造物の設置 等
事業主体	京都府										
事業実施箇所	倒木や表土流出等により、人家等に被害を与えるおそれのある区域（山地災害危険地区等）において、市町村が地元（森林所有者、住民等）の合意を得た箇所 ※普通林において将来の保安林の指定を前提に実施										
事業内容	・倒木等となるおそれのある危険木撤去及び植栽 ・木柵等の簡易な構造物の設置 等										
目的 対象											
担当課・担当名	森づくり推進課	森林土木担当	課・担当	電話番号	075-414-5028						

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	中山間地域等直接支払事業費		新規・継続の別		継 続																									
	予 算 額	536,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																								
			359,000	—	—	177,000																								
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>耕作放棄地の増加等により国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産活動の維持を支援し、多面的機能の確保を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)対象地域 地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域</p> <p>(2)対象農用地 農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの</p> <p>①急傾斜地（田1/20、畑15度以上）</p> <p>②自然条件により小区画・不整形な田</p> <p>③緩傾斜地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p> <p>(3)対象行為 集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等</p> <p>(4)対象者 集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者</p> <p>(5)実施期間：平成27年度～31年度</p> <p>(6)交付単価</p> <p style="text-align: right;">（単位：円／10a）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）</th> <th style="text-align: center;">緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td style="text-align: center;">21,000</td> <td style="text-align: center;">8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td style="text-align: center;">11,500</td> <td style="text-align: center;">3,500</td> </tr> <tr> <td>加算単価</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">田</td> <td style="text-align: center;">畑</td> </tr> <tr> <td>(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> </tr> <tr> <td>・小規模・高齢化集落支援</td> <td style="text-align: center;">4,500</td> <td style="text-align: center;">1,800</td> </tr> <tr> <td>(イ)超急傾斜農地保全管理加算</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。</p>							急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）	緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500	加算単価				田	畑	(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援	3,000	3,000	・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800	(イ)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000
		急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）	緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）																											
田	21,000	8,000																												
畑	11,500	3,500																												
加算単価																														
	田	畑																												
(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援	3,000	3,000																												
・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800																												
(イ)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000																												
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当		課・担当 電話番号		075-414-4906																									

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

商工労働観光部  
農林水産部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	238,433千円	国庫	起債	その他	一般財源
		4,022	－	－	234,411
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都で「夢実現」住まいづくり事業費 101,500千円 ② 空家改修、企業や市町村と連携した賃貸住宅等の整備により、移住者のニーズに応じた住まいづくりを支援</p> <p>(2) 京都で「夢実現」仕事づくり事業費(一部新規) 61,713千円 ①②③ 営農活動支援に加え、首都圏在住者向けUIJターン支援窓口の設置、HPによる府内企業情報発信等を通じて、移住者のニーズに応じた仕事づくりを支援</p> <p>(3) 京都で「夢体験」未来交流事業費 15,300千円 ③ 農林漁業体験民宿の開設や2地域居住者向けの住宅改修の支援等により、農村と都市の交流を促進</p> <p>(4) 京都移住促進事業費(一部新規) 59,920千円 ② 京都移住コンシェルジュによる相談、「税の軽減+補助金の交付+金利負担の軽減」のパッケージによる移住者の伴走支援や京都府空家利活用プラットフォームの構築による空家掘り起こしの仕組みづくりを促進</p>				
担当課・担当名	①総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ②農村振興課 移住促進担当 ③経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 農地活用担当	課・担当	電話番号	075-682-8913 075-414-4906 075-414-4942 075-414-4902	



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢実現」住まいづくり事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	予 算 額	101,500千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			—	—	—	101,500
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者を確保するため、空家改修、企業や市町村と連携した賃貸住宅等の整備により、移住者のニーズに応じた住まいづくりを支援する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>「移住促進特別区域」内における住まいの設置を重点的に支援</p> <p>(1) 企業連携タイプ（企業連携移住促進事業） 地域協議会等と連携する企業、団体等の、移住者の確保を目的とした住まい（宿舍、賃貸住宅等）の設置を支援 補助率等：府1/3（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）</p> <p>(2) 市町村連携タイプ（「こだわりの住まい」まちづくり事業） 市町村が実施する、府内産木材の活用等によるこだわりの移住者向け住まいの施設整備を支援 補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）</p> <p>(3) ホームシェアタイプ（ホームシェア移住支援事業） 地域住民の自宅の一部（いわゆる「離れ」を想定）を賃貸等する場合の整備を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,000千円/戸）</p> <p>(4) 空家活用タイプ（移住者支援事業）（再掲）</p> <p>① 移住促進住宅整備事業 取得又は賃借等した空家の改修に要する経費を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）</p> <p>② 空家流動化促進事業 空家を移住者に売却・賃貸するために必要な家財の撤去等を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限100千円/戸）</p>					
担当課・担当名	農 村 振 興 課 移 住 促 進 担 当			課・担当	電話番号	075-414-4906

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

商工労働観光部  
農林水産部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢実現」仕事づくり事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	61,713千円	国庫	起債	その他	一般財源
		4,022	—	—	57,691
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者を確保するため、企業のサテライトオフィス誘致や営農活動支援、UIJターンコーナー・ナビの設置等により、移住者のニーズに応じた仕事づくりを支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 移住者起業支援事業費 ② 小規模店舗・事務所等の開設に必要な設備整備等を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3(補助対象事業費：上限 4,500千円)</p> <p>(2) 移住者営農支援事業費（耕作放棄地再生推進事業費・京都農人材育成強化事業費の一部） ③ 多様な担い手（移住者）の営農活動の実践に必要な技術習得から、機械整備、地域定着までを支援</p> <p>(3) 京都ジョブパーク事業費（UIJターンコーナー） ① 京都ジョブパークにUIJターンコーナーを設置し、UIJターン就職を推進</p> <p>※首都圏在住者向けにUIJターン支援窓口を設置し、首都圏在住者への府内企業情報発信やマッチング支援を実施（新規）</p>				
担当課・担当名	①総合就業支援室 ②農村振興課 ③経営支援・担い手育成課	京都ジョブパーク担当 移住促進担当 新規就業・人材育成担当 農地活用担当	課・担当	電話番号	075-682-8913 075-414-4906 075-414-4942 075-414-4902

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢体験」未来交流事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	15,300千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	15,300
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者の確保につなげるため、農林漁業体験民宿の開設や2地域居住者向けの住宅改修の支援等により、農村と都市の交流を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>京のふるさと暮らし体験推進事業費 滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設や住宅の改修を支援し、農林漁業体験民宿や2地域居住の拡大を推進</p> <p>① 滞在型農山漁村体験施設 実施主体：農林漁業者等であって、農村・山村・漁村滞在活動に必要な役務を提供できる者 ※教育体験旅行を実施する地域協議会に宿泊体験受入の登録をすること、又は移住促進特別区域・命の里事業実施地域・小規模多機能自治推進事業実施地域のいずれかに施設を開設すること 補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限 3,000千円）</p> <p>② 滞在型交流農園施設 実施主体：2地域居住等の希望者に宿泊可能な施設と農地をセットで貸し付け農業指導等が行える者 補助率等：府3/10（補助対象事業費：上限 6,000千円）</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	農 村 振 興 課 移 住 促 進 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4906	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	179,341千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		27,800	—	10,000	141,541
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>米政策の転換や農山漁村の過疎高齢化が進む中、小規模農家も含めた農山漁村全体を守る地域活動を強化するため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ（農村型CMO（※））を形成する。</p> <p>（※）農村型CMO 地域活動と収益活動を一体的に運営する農村コミュニティ法人</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農山漁村コミュニティ維持強化学業費 <span style="float:right">101,100千円①②</span> 地域内外の人材の巻き込み、コミュニティの組織化等活動の基盤づくりを支援</p> <p>(2) 農山漁村ビジネス強化学業費 <span style="float:right">38,000千円 ①</span> 地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業参画のビジネス、コミュニティ組織の法人化を支援</p> <p>(3) 農山漁村コミュニティ伴走支援事業費 <span style="float:right">38,241千円 ①</span> 里の仕事人（府職員）、里の公共員（半公半民）の配置・派遣等により、組織づくりからビジネス展開まで地域活動を伴走支援</p> <p>(4) 農山漁村集落協働支援事業費 <span style="float:right">2,000千円 ①</span> 外部人材の地域へのあっせんや、地域活動に協力する企業等の掘り起こし等により、農山漁村集落と地域外との協働活動を促進</p>				
担当課・担当名	①農村振興課 里力再生担当 ②経営支援・担い手育成課 農地活用担当		課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-4902	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費 農山漁村コミュニティ維持強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	101,100千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,800	—	8,000	90,300
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 地域内外の人材の巻き込み、コミュニティの組織化等活動の基盤づくりを支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 新農山漁村コミュニティ形成支援 A コミュニティが方向性や課題を共有し、移住促進などの「コミュニティ維持強化」や「なりわい」づくりなどの「ビジネス強化」に向けて行う計画づくりを支援 補助率等：1/2（補助対象事業費：上限1,000千円）</p> <p>(2) 参加型住民（地域外ファン）づくり A 地域の協働活動などに参画する参加型住民（地域外ファン）を増やすため、地域が実施するフィールドワーク活動などを支援 定額補助（上限200千円）</p> <p>(3) 地域営農継続支援（耕作放棄地再生推進事業費の一部） B 半農半Xの実践に必要な小型農業用機械の整備を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限1,500千円）</p> <p>(4) 空家改修移住促進（京都で「夢実現」住まいづくり事業費の一部） A</p> <p>①移住促進住宅整備事業 取得又は賃借等した空家の改修に要する経費を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,800千円）</p> <p>②空家流動化促進事業 空家を移住者に売却・賃貸するために必要な家財の撤去等を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限100千円）</p> <p>(5) 野生鳥獣生活被害防止対策 A 通学路などの生活圏内におけるイノシシ等の出没情報を把握し、防護柵を設置するなど、生活被害を防止する取組を支援 補助率等：1/2（過疎化・高齢化地域は2/3以内）（補助対象事業費：上限4,500千円）</p>				
担当課・担当名	A 農 村 振 興 課	移 住 促 進 担 当 里 力 再 生 担 当	課・担当	電話番号	075-414-4906 // 075-414-4902
	B 経営支援・担い手育成課	農 地 活 用 担 当			

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費 農山漁村ビジネス強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	38,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		25,000	—	—	13,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業参画のビジネス、コミュニティ組織の法人化を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「なりわい」づくり 地域が自ら経営する「なりわい」の創出や発展の取組を支援 補助率等：1/2(過疎化・高齢化地域は2/3以内)(補助対象事業費：上限4,500千円)</p> <p>(2) ジビエ利用促進（有害鳥獣総合対策事業費の一部） 捕獲個体のジビエ利用を促進する狩猟捕獲等を支援</p> <p>(3) 農山漁村ビジネス発展 地域資源を活かした経済活動について、サービス系企業等を誘引・提携して展開・拡充するための経費を支援し、経済界やDMO等とも連携して地域外へ発信 補助率等：2/3以内（補助対象事業費：上限15,000千円）</p> <p>(4) 農山漁村コミュニティ体制強化 地域のトータルマネジメントを発揮するための法人化や農村型CMOの設立に向けて、専門家による指導を受けるための経費等を支援 補助率等：1/2（補助対象事業費：上限1,000千円）</p>				
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当 野 生 鳥 獣 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-5023	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	新集落営農総合対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	94,079千円		国庫	起債	その他	一般財源
			57,579	—	—	36,500
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 持続可能な集落営農組織の育成に向け、多様な課題に対応した相談体制や専門家チームの派遣体制を構築するとともに、後継者の確保から経営の多角化や規模拡大まで、経営の発展段階に応じた支援を実施する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) <b>集落営農後継者育成支援事業</b> 3,000千円 集落営農組織の将来的な担い手として組織に従事しながら、自ら農業経営を行う新規就農者の育成を支援</p> <p>(2) <b>集落ビジネス支援事業</b> 21,300千円 女性や高齢者など集落営農組織の多様な担い手が活躍するための経営の多角化（加工・販売施設整備等）の取組を支援</p> <p>(3) <b>集落営農農地集積支援事業</b> 18,000千円 担い手が不足する集落を牽引することのできる地域の核となる集落営農法人の経営力強化（機械・施設整備等）の取組を支援</p> <p>(4) <b>集落・企業連携支援事業</b> 14,700千円 集落営農組織又は企業等との連携によりコスト軽減や規模拡大など経営力強化（機械・施設整備等）の取組を支援</p> <p>(5) <b>集落営農法人経営力強化事業</b> 10,000千円 中山間地域において農地集積により経営規模を拡大する集落営農法人を支援</p> <p>(6) <b>集落営農イノベーション事業（新規）</b> 3,000千円 水稻栽培が中心の中北部等の集落営農組織が農業法人と連携して行う京野菜生産の導入や将来の労働力確保に向けた地元企業等との協働活動など、経営基盤強化に資する取組を支援</p> <p>(7) <b>農業経営法人化等支援事業</b> 4,000千円 集落営農等の法人化及び組織化に対する支援</p> <p>(8) <b>集落営農経営安定化事業</b> 20,079千円 多様な課題に対応した経営相談・診断や専門家チームの派遣により、農業者・集落営農組織の経営安定化を支援</p>					
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課	集落営農・法人化担当	課・担当	電話番号	075-414-4908	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「京のプレミアム米」創造事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	64,900千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	64,900
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>国の米政策の見直しを踏まえ、オリジナル良食味米の開発、情報発信を進めるとともに、「京の米」の新たな需用を創造し、市場・販路拡大を展開する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 「京の米」オリジナル品種開発・発信事業費（一部新規）</b> <span style="float: right;">3,500千円</span> 競争力のあるオリジナル良食味品種の開発とともに、京料理人と連携した食味試験や試食会の開催等を実施</p> <p><b>(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業費（一部新規）</b> <span style="float: right;">4,100千円</span> 「京の米」の市場評価の向上を図るため、おいしい米のコンテストを開催するとともに、こだわりの栽培方法や産地の特徴を紹介する「京の米」生産者カタログを発行</p> <p><b>(3) 「京の米」新マーケット拡大事業費（一部新規）</b> <span style="float: right;">2,300千円</span> 「京の米」や「京の米を使用した加工品」の需要と結びついた新たな販路を拡大するための商談会への出展や試食会等の取組を支援</p> <p><b>(4) 「京の米」生産イノベーション事業費</b> <span style="float: right;">55,000千円</span> 需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の導入を支援</p>				
担当課・担当名	農 産 課	京の米・豆・保険担当	課・担当	電話番号	075-414-4953



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農場づくり事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	62,750千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	55,000	—	7,750
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農業経営体の法人化、経営多角化や6次産業化などの取組を支援し、農作業受託や農地集積、契約栽培等を推進することで、力強い農業経営構造への転換を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○企業的農業経営体づくり事業 6次産業化による農業経営体の経営強化を、ビジネスプランの作成・ブラッシュアップや施設・機械整備助成により支援</p> <p>①農業経営体育成事業 6次産業化などにより販売金額1億円を目指す農業法人等の取組を支援</p> <p>②農企業者育成事業 営農の規模拡大により販売金額2千万円を目指す農業者等の取組を支援</p> <p>③農業経営体等女性雇用促進事業（新規） 6次産業化や規模拡大等により、重要な担い手として必要となる女性の雇用を促進し、経営力強化を図る農業経営体等における機械整備等の取組を支援</p>				
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 集落営農・法人化担当		課・担当	電話番号	075-414-4908

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

健康福祉部  
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	29,690千円		国庫	起債	その他	一般財源
			4,930	-	870	23,890
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○ <u>食の安心・安全情報発信</u> (432千円) ② リスクコミュニケーション等の実施により、府民の食に対する不安を解消するとともに、「食の府民大学」講座の充実により、府民の「食」に関する学習環境を整備するなど、府民の食の選択力向上を図る。</p> <p>○ <u>食品衛生監視指導（一部新規）</u> (15,419千円) ① 食品衛生法改正に伴うHACCPによる衛生管理の制度化を踏まえ、事業者へ衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>食品検査</u> (4,045千円) ① 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>遺伝子組換え食品検査</u> (4,256千円) ① DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>拠点保健所業務管理基準（GLP）導入</u> (4,008千円) ① GLP（業務管理基準）の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○ <u>食品表示パトロール</u> (1,530千円) ② 産地偽装など食品表示に関する事件が発生する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p>					
担当課・担当名	①生活衛生課 食品衛生担当 ②食の安心・安全推進課 食の安全担当	課・担当 電話番号	① 075-414-4773 ② 075-414-5654			

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」府内戦略事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	25,010千円	国庫	起債	その他	一般財源
		415	—	—	24,595
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内において、きめ細やかな消費拡大策による農林水産物の販売戦略を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>府内における京野菜等の魅力発信・消費拡大 25,010千円</p>				
目的 対象 方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おいしい京都」の魅力を府民に加え、国内外からのお客様へ発信するため、府内産農林水産物をPRするイベントを開催</li> <li>・「京の食文化ミュージアムあじわい館」における食文化と府内産農林水産物の情報発信</li> <li>・府内におけるさらなる消費拡大を図るため、量販店等において販売を促進する「京野菜マルシェ」や京のブランド製品を使った子育て世代の消費者等を対象とした料理コンテストを開催</li> </ul>				
担当課・担当名	流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当		課・担当	電話番号	075-414-4941

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農業者経営復興特別支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	24,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	24,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 過去の災害に続き、平成30年7月豪雨等で被災した農業者に対し、営農の継続を支援するため、必要な資金を貸し付ける。</p> <p>2 事業内容</p>				
	対象者	過去の災害に続き、被災した就農後10年程度までの農業者で、以下の要件を満たすこと ①「経営復興計画」を作成すること （他品目への転換や府内他地域での再建を含む） ②被災状況について農業改良普及センターが確認していること			
	資金使途	経営復興に必要となる経費			
	貸付 限度額	240万円（120万円／年）			
	償還期間 （うち据置期間）	10年以内 （5年以内）			
	貸付利率	無 利 子			
	備 考	貸付後、5年以上の営農継続をした場合、償還助成（2／3）を実施し、農業者の負担を軽減			
	担当課・担当名	経営支援・担い手育成課	新規就業・人材育成担当	課・担当	電話番号

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	3万農家総元気づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続																	
予算額	22,000千円		国庫	起債	その他	一般財源															
			6,800	—	—	15,200															
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 「京の農業応援隊」や外部人材を活用し、伴走支援を強化することで、多様なニーズに対応する施策を実施</p> <p><b>2 事業概要</b> (1) 多様な担い手の確保・育成</p> <p>① 農外企業農業参入支援事業費 <span style="float:right">4,000千円 A</span> 農外企業の農業参入から経営の安定まで、ワンストップ相談窓口（農業会議）等により支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>(一社) 京都府農業会議</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農業参入サポート経費</td> </tr> </table> <p>② 新集落営農総合対策事業費（うち企業連携型）（再掲） <span style="float:right">4,000千円 A</span> 企業等から人材の派遣を受け、生産・販売等の経営改革を行う集落営農組織を支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>集落営農組織と企業等の連携体</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>人材派遣費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間</td> </tr> </table> <p>③ 小さな経営革新チャレンジ支援事業費 <span style="float:right">10,000千円 B</span> 小規模専業農家等を育成・定着させるため、販路開拓などにチャレンジする取組を「京の農業応援隊」により伴走支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>農業者及び農業者等が組織する団体</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>2/3（補助上限額 200千円）</td> </tr> </table> <p>(2) 兼業農家の営農継続を支援 援農マッチング事業費 <span style="float:right">4,000千円 C</span> 都市部の農業に興味のある府民などが、農繁期などに農業者を援農し、農作業の負担を軽減するためのマッチングを実施</p>					補助対象者	(一社) 京都府農業会議	補助対象経費	農業参入サポート経費	補助対象者	集落営農組織と企業等の連携体	補助対象経費	人材派遣費	補助率等	1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間	補助対象者	農業者及び農業者等が組織する団体	補助対象経費	農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費	補助率等	2/3（補助上限額 200千円）
補助対象者	(一社) 京都府農業会議																				
補助対象経費	農業参入サポート経費																				
補助対象者	集落営農組織と企業等の連携体																				
補助対象経費	人材派遣費																				
補助率等	1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間																				
補助対象者	農業者及び農業者等が組織する団体																				
補助対象経費	農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費																				
補助率等	2/3（補助上限額 200千円）																				
目的 対象 方法等																					
担当課・担当名	A 経営支援・担い手育成課 集落営農・法人化担当 農地活用担当		B 流通・ブランド戦略課 アグリビジネス戦略担当		C 農産課 京野菜振興担当																
			課・担当 電話番号		075-414-4908 075-414-4902 075-414-4964 075-414-4944																

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	実需ニーズ対応型園芸産地づくり 実証事業費		新規・ 継続の別	継 続													
予算額	16,000千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		16,000	—	—	—												
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>実需者を交えたコンソーシアムを設立し、ニーズに応じた加工原料用園芸品目の栽培技術の普及に向けた実証に対し助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>必要とする品目、数量等について、産地と合意形成後、対象品目の栽培技術の普及に向けて実証</p>																
目的 対象 方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="5">生産者、実需者等を交えた関係者で構成するコンソーシアム</td> </tr> <tr> <td>取組</td> <td colspan="5">                 ①品目選定等調査研究に係る費用                  ・先進地の事例調査等 2,000千円                   ②栽培技術の確立に係る経費                  ・排水対策や栽培管理機械リース等 14,000千円             </td> </tr> </table>					実施主体	生産者、実需者等を交えた関係者で構成するコンソーシアム					取組	①品目選定等調査研究に係る費用 ・先進地の事例調査等 2,000千円  ②栽培技術の確立に係る経費 ・排水対策や栽培管理機械リース等 14,000千円				
実施主体	生産者、実需者等を交えた関係者で構成するコンソーシアム																
取組	①品目選定等調査研究に係る費用 ・先進地の事例調査等 2,000千円  ②栽培技術の確立に係る経費 ・排水対策や栽培管理機械リース等 14,000千円																
担当課・担当名	農 産 課 京 野 菜 振 興 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4944													

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」首都圏戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	13,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		6,500	—	—	6,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>メディア等の発信力が高い首都圏における京野菜等の需要拡大を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 首都圏市場における京野菜の需要拡大 11,000千円 ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏市場の主な顧客である料飲店及び加工業者などを対象として、マッチング会及び産地見学会を開催し、新たな需要を開拓</li> <li>・首都圏有名百貨店や高級スーパーマーケットに京野菜の専用販売コーナーを設置し、販売促進のため「京野菜マルシェ」を開催</li> <li>・京野菜をはじめとした府内産農林水産物を利用した料理を提供し、その魅力を発信する「旬の京野菜提供店」の認定により需要を拡大</li> <li>・首都圏における京野菜等の需要拡大を戦略的に推進する人材を配置</li> </ul> <p>(2) 「おいしい京都」フェアの開催 2,000千円 ①②</p> <p>京都府産食材のおいしさを実感してもらう試食会やワークショップを都内有名料理教室等で開催（新規） （「京野菜マルシェ」と連携して実施）</p>				
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課	ブランド推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4941
	②水産課	漁政企画担当			075-414-4992

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	耕作放棄地再生推進事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	12,250千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			4,500	—	—	7,750
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 移住者等の営農活動や再生作業等の支援及び京都モデルファーム運動の推進により、耕作放棄地の再生・活用を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b> 市町村長の申出を受けて指定する「移住促進特別区域」内における、移住者による農地活用及び耕作放棄地の再生・活用の取組を重点的に支援</p> <p><b>(1) 地域営農継続支援事業（再掲）</b> 地域の営農活動の継続による農地の荒廃防止を図るため、地域提案書（地域が求める人材像、移住・営農情報、受入・支援体制等を記載）に基づき受け入れる、多様な担い手（移住者）の営農活動を支援</p> <p><b>【後継者の確保】</b> ○ 地域農業（中核的担い手）の後継者確保のため、地域営農の継続に必要な農業用施設・機械整備を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限2,250千円）</p> <p><b>【半農半Xの実践】</b> ○ 半農半Xの実践のため、営農活動に必要な技術取得・農業用機械整備を支援 ・営農技術習得のための地域による営農指導者の設置を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：20千円/月） ・営農活動に必要な小型農業用機械整備を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限1,500千円）</p> <p><b>(2) 耕作放棄地再生・営農条件整備支援事業（再掲）</b> 耕作放棄地の再生利用のための移住者等による障害物の除去・整地や簡易な基盤整備を支援 補助率：府1/2、市町村1/5</p> <p><b>(3) 京都モデルファーム推進事業</b> モデルファーム推進員を設置し、企業・NPO等からの農地相談対応や活動団体、受入集落の掘り起こし及び合意形成等を推進</p>					
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 農地活用担当		課・担当		電話番号	075-414-4902



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	9,100千円		国庫	起債	その他	一般財源
			7,090	—	—	2,010
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「きょうと食いく先生」の派遣、地域の食育支援活動、若い世代を対象とした食育出前講座の開催等により体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><u>(1)食いく先生派遣事業</u> 2,200千円 学校、保育所等へ「きょうと食いく先生」等を派遣</p> <p><u>(2)食いく先生交流・スキルアップ等事業</u> 660千円 「きょうと食いく先生」と教育関係者との交流会、養成講座等を開催</p> <p><u>(3)地域食育支援事業</u> 800千円 ①NPOや地縁団体等による地域に根ざした食育活動を支援 ②広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育シンポジウム、パネルディスカッションの開催</p> <p><u>(4)ヤング食育強化事業</u> 200千円 若い世代を対象とした食育出前講座など、次世代への食育を強化</p> <p><u>(5)市町村食育推進事業</u> 5,240千円 市町村の食育推進リーダーの活動などを支援</p>					
目的 対象 方法等						
担当課・担当名	食の安心・安全推進課	食育・地産地消担当	課・担当	電話番号	075-414-5656	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の農産物国際水準GAP普及促進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	6,800千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,300	—	—	1,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内農業者が農産物の信頼性を高め、販路拡大・経営力の向上を進めるためのモデル農場の設置や、指導者育成などGAPの実践・認証取得を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 国際水準GAP指導者育成事業費 <span style="float:right">2,000千円</span></p> <p>国際水準GAPの実践的な指導者を育成し、農業者等に対するGAP実践のレベルアップ指導を実施</p> <p>(2) 国際水準GAP実践・認証取得促進事業費 <span style="float:right">1,500千円</span></p> <p>国際水準GAPの普及啓発体制強化と認証取得の促進のための研修の実施</p> <p>(3) 国際水準GAP認証取得拡大事業費 <span style="float:right">3,300千円</span></p> <p>農業者及び農業者団体等の国際水準GAPの認証取得を支援</p>				
担当課・担当名	農 産 課	環境にやさしい農業推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4961

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	食品ロス削減事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1,600千円	国庫	起債	その他	一般財源
		800	—	—	800
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>第3次食育推進計画において、食品ロス削減への取組は「家庭での実践」を基本とすると位置づけており、これを踏まえつつ、食品の製造、流通、小売、外食など関係業界や消費者団体等の協力も得て行う府民運動として展開する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>府民や食品関係業界等が一体となり、府民運動として食品ロス削減に取り組むため、次の事業を実施する。</p> <p>(1)食品ロス削減研修事業 <span style="float:right">1,300千円</span>                  ①食品ロス削減研修会、セミナー等の開催                  ②京都府食の府民大学の食品ロス関連講座による研修・啓発の実施</p> <p>(2)食品ロス削減啓発事業 <span style="float:right">300千円</span>                  ①府市協調による「食べ残しゼロ推進店舗*」の登録の推進                  ②「食べ残しゼロ推進店舗」を通じた消費者への啓発                  ③ポスター、リーフレット等による啓発 等</p> <p>※ 店頭での小盛りメニューの提供や食べ残しの持ち帰りなど自ら工夫する飲食店・宿泊施設及び加工食品の販売期限の延長等による食品ロス削減に取り組むスーパーなどの小売店舗</p>				
担当課・担当名	食の安心・安全推進課	食育・地産地消担当	課・担当	電話番号	075-414-5656

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	アグリイノベーション創出事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	38,930千円	国庫	起債	その他	一般財源
		2,000	－	22,000	14,930
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 産学官の共同研究を進めるための研究コンソーシアム形成により、革新的技術の開発と事業化を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>① 京都府農林水産技術革新創出会議(KAFF-techフォーラム)の運営 企業・大学、公的機関・団体等と農林水産業のイノベーション創出のためのプラットフォームを運営し、分野横断で研究戦略を検討することにより、新たな共同研究体制（コンソーシアム）を構築</p> <p>② 重要課題別コンソーシアムによる研究開発 ※国の競争的資金を活用 新規ブランド品目の開発や高機能性・高付加価値化、新技術・品種開発に向けた分野横断的な研究開発を推進</p> <p>・京野菜ブランド新展開プロジェクト 新たな京野菜ブランド品目の創出や地球温暖化対応の丹波黒大豆栽培技術の確立</p> <p>・宇治茶ブランド新展開プロジェクト（一部新規） 新たに高級宇治茶に多く含まれることが発見された「ポリアミン」等の機能性成分の研究を行い、宇治茶のおいしさや機能性の特徴づけを行い、マーケット開拓を支援</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	流通・ブランド戦略課	研究推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4968

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	畜産ブランド・収益力強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	23,665千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	18,602	5,063
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産和牛の高品質化及び増産を図ることで、畜産・酪農経営の収益力を強化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)京都ビーフプレミアム戦略事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛肉の「おいしさ」の成分（オレイン酸等）を測定・分析し、オレイン酸優良遺伝子を保有する高品質和牛を増産</li> <li>・牛肉の「おいしさ」の成分（オレイン酸等）をベースに、既存銘柄が一体となった京都産和牛の合同PR「京都和牛祭」を実施</li> </ul> <p>(2)京都ビーフ生産拡大事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受胎不全牛を碓高原牧場で受胎させ、高能力和牛子牛を増産</li> </ul> <p>(3)酪農生産率向上対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳用雌牛の性判別精液の授精経費補助により、高能力乳用雌牛を増頭</li> </ul>				
担当課・担当名	畜 産 課 畜 産 振 興 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4983	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都牛輸出促進1億円事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	10,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>輸出認定基準に対応した京都市中央卸売市場第二市場の整備等を支援することにより、京都牛の輸出促進やブランド力向上を図る。 （10年間で1億円を支援）</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都市中央卸売市場第二市場整備支援事業 <span style="float:right">9,000千円</span></p> <p>牛肉の輸出対応に必要なとなる施設の整備を支援 ・補助率：1／2</p> <p>(2) 「Kyoto Beef 雅」PR事業 <span style="float:right">1,000千円</span></p> <p>・駐日外国公館等を対象とした「Kyoto Beef 雅」PRイベントやインバウンド向け食情報の提供等を実施 ・補助率：1／2</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	畜 産 課 畜 産 振 興 担 当		課・担当	電話番号	075-414-4983

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都畜産未来の担い手づくり事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	4,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>畜産の担い手が減少する中、畜産経営の法人化を進めることで対外信用力の向上や就業条件の改善を図るとともに、畜産法人等への就業や新規就農希望者を幅広く確保し、後継者として育成する仕組みを構築する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 畜産人材育成推進事業（再掲） <span style="float:right">2,200千円</span>  畜産の担い手育成のため、基礎から実践的な技術・経営知識の習得までを一貫して支援  ・畜産センターにおいて32年度から開始する畜産人材育成研修に向けたカリキュラム作成等</p> <p>(2) 畜産経営法人化推進事業（再掲） <span style="float:right">500千円</span>  経営移譲を希望する畜産農家の法人化を支援することにより、就業者の確保や第三者への経営継承を受け入れやすい体制を整備  ・経営移譲希望農家の法人化研修・相談会の開催  ・定款作成、登記申請手続等法人設立に伴う経費の助成</p> <p>(3) 畜産経営継承円滑化事業（再掲） <span style="float:right">1,300千円</span>  経営の移譲を希望する畜産農家において新規就農者を対象とした研修を実施し、技術・経営力の習得支援や、円滑な経営継承を推進  ・トライアル研修（農家での試行研修を支援）  ・経営継承サポート（融資計画など経営確立までを支援）</p>				
担当課・担当名	畜産課 畜産振興担当		課・担当 電話番号	075-414-4983	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都酪農「牛づくり」事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	3,098千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	2,303	795
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>日欧EPA等の影響や乳用後継牛の価格高騰の影響を踏まえ、酪農業の生産基盤を強化するため、府内での後継牛育成を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 乳用後継牛府内確保事業費 <span style="float:right">2,098千円</span></p> <p>J A全農京都の哺育・育成センターと連携しながら、碓高原牧場において、乳用後継牛の預託育成事業を実施</p> <p>(2) 乳用後継牛育成技術向上支援事業費（新規） <span style="float:right">1,000千円</span></p> <p>府内乳用牛の哺育・育成技術のボトムアップを図るため、酪農家を対象として畜産クラスター協議会が行う研修会の開催等、技術の向上に資する取組を支援</p> <p>・補助率：1／2</p>				
担当課・担当名	畜産課 畜産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4983	



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農地集積規模拡大支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	205,249千円	国庫	起債	その他	一般財源
		170,038	—	—	35,211
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>担い手への農地集積を加速化し、農業経営の規模拡大と経営力強化を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>農業経営の規模の拡大、農用地の集団化、新規農業参入の促進等により、担い手のニーズに対応した農地集積の加速化を推進</p> <p>(1) 農地中間管理機構事業 <span style="float:right">101,749千円</span> 農地の中間受け皿となる京都府農地中間管理機構が、借受農地の保全管理や現地調査、担い手へのマッチング等を実施</p> <p>(2) 機構集積協力金交付事業 <span style="float:right">94,580千円</span> 京力農場プランに基づき、農地中間管理機構にまとまって農地の貸付けを行った地域及び同機構に対する貸付けに伴って離農又は経営転換する者等に対して協力金を交付</p> <p>(3) 機構特例事業 <span style="float:right">520千円</span> 農地の買入に必要な資金の借入に係る利子助成</p> <p>(4) 農地と人のマッチング強化事業 <span style="float:right">8,400千円</span> 貸付希望農地における集落外の借受希望者向け現地見学会の開催や借受希望者のニーズに応じた遊休農地等の簡易な条件整備を支援</p>				
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 農業活用担当		課・担当	電話番号	075-414-4902

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農と環境を守る地域協働活動支援事業費		新規・ 継続の別	継 続									
予算額	1,005,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		677,500	—	—	327,500								
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や、施設の長寿命化のための活動を支援することで、農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地維持 支 払</td> <td>                     農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援                      支援単価                      田 3,000円/10a                      畑 2,000円/10a                      草地 250円/10a                 </td> </tr> <tr> <td>資源向上 支 払 (共同活動)</td> <td>                     地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援                      支援単価                      田 2,400円/10a                      畑 1,440円/10a                      草地 240円/10a                      ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、又は長寿命化に取り組む地区は7.5割単価                      ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価                 </td> </tr> <tr> <td>資源向上 支 払 (長寿命化)</td> <td>                     農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援                      支援単価                      田 4,400円/10a                      畑 2,000円/10a                      草地 400円/10a                      ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価                 </td> </tr> </tbody> </table>					事業区分	事業内容	農地維持 支 払	農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援 支援単価 田 3,000円/10a 畑 2,000円/10a 草地 250円/10a	資源向上 支 払 (共同活動)	地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援 支援単価 田 2,400円/10a 畑 1,440円/10a 草地 240円/10a ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、又は長寿命化に取り組む地区は7.5割単価 ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価	資源向上 支 払 (長寿命化)	農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援 支援単価 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価
事業区分	事業内容												
農地維持 支 払	農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援 支援単価 田 3,000円/10a 畑 2,000円/10a 草地 250円/10a												
資源向上 支 払 (共同活動)	地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援 支援単価 田 2,400円/10a 畑 1,440円/10a 草地 240円/10a ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、又は長寿命化に取り組む地区は7.5割単価 ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価												
資源向上 支 払 (長寿命化)	農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援 支援単価 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価												
目的 対象 方法等													
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4906									

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

政策企画部  
農林水産部

事業名	林業「森世紀」創造戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	953,018千円	国庫	起債	その他	一般財源
	(うち2月補正 88,000千円)	205,125	-	722,247	25,646
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 府内産木材需要拡大事業 ② 105,854千円</b> CLTを含めた府内産木材の利用を促進し、公共施設や民間施設等における需要を拡大するとともに、府民に対し木材利用や木の文化を発信 ○京都の木のまち拡大事業（新規） 等 府内産木材による施設の木造化や木質化、木製品の導入に関する支援の対象を住宅等から、全ての民間の建築物に拡大して実施</p> <p><b>(2) 府内完結型木材産業構築事業 ② 105,000千円</b> 府内完結型の木材産業体制の構築に向け、CLTの普及促進や木材加工流通施設の整備を推進 ○CLT普及促進事業 ○林業・木材産業等振興施設整備事業</p> <p><b>(3) 木材生産パイオニア事業 ② ③ 474,161千円</b> (うち2月補正 88,000千円) 安定的かつ低コストの利用間伐の推進することで、出材量を増やすとともに、危険木除去等の防災対策の強化等により、豊かな森づくりを推進 ○災害防止森林整備事業（新規）（再掲） ○林業成長産業化促進対策事業 等</p> <p><b>(4) その他 268,003千円</b> ○豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 ② ○豊かな森林継承事業 ③ ○地域振興推進費（一部再掲）① 等</p>				
担当課・担当名	①計画推進課 計画・地域担当 ②林務課 企画・計画担当 林業振興・府有林担当 木材産業担当 ③森づくり推進課 森林土木担当 モデルフォレスト推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4347 075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005	

## 「豊かな森を育てる府民税」を活用した事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業概要	予算額	財源区分	
未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費（再掲）	流木発生のおそれのある危険木の伐採・除去等	140,000	繰入	140,000
災害防止森林整備事業費（新規）（再掲）	倒木や表土流出により人家等に被害を与えるおそれがある区域における、危険木の除去や簡易防災施設の設置等	100,000	繰入	100,000
人と森をつなぐ環境整備事業費	公共治山工事と一体的に行う府内産木材を利用した林内歩道等のアクセス整備	30,000	繰入	30,000
豊かな森づくり推進事業費	花粉の少ないスギ等の植栽等の支援、主伐後の環境林造成技術の確立等	16,140	国庫 繰入 一財	1,125 13,890 1,125
府民参加型里山ふれあい事業費	荒廃した里山の整備を府民公募により実施	33,000	繰入	33,000
豊かな森林継承事業費	全国育樹祭を契機とし、「木材需要の喚起・消費拡大」「森を学ぶ・体験する」「次世代の育成」をテーマにイベントを開催	6,100	繰入	6,100
伝統工芸の森プロジェクト事業費	漆等の生産拠点「伝統工芸の森」の造成等	3,000	繰入	3,000
京の森林文化を守り育てる支援事業費（再掲）	地域住民による社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援	30,000	繰入	30,000
京都の木のまち拡大事業費（新規）	府の公共施設、民間の施設や住宅などにおいて、府内産木材を利用した木造化や木質化、木製品の導入等を支援	103,354	繰入	103,354
C L T 普及促進事業費	C L T の設計等総合相談窓口の設置	1,000	繰入	1,000
京の森と木魅力発信事業費	林業や木の文化を発信するイベントの実施等	3,000	繰入	3,000
地域振興推進費（一部再掲）	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する広域振興局管内の森林・林業の特色に着目した事業の実施	10,000	繰入	10,000
<b>小 計</b>		475,594	国庫 繰入 一財	1,125 473,344 1,125
豊かな森を育てる府民税市町村交付金	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する市町村事業に対して交付金を交付	248,903	繰入	248,903
<b>合 計</b>		724,497	国庫 繰入 一財	1,125 722,247 1,125

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	新たな森林管理システム市町村支援事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	68,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	68,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>平成31年4月から施行される森林経営管理法に基づき、市町村による新たな森林管理システム（※）が開始されることに伴い、その取組を支援</p> <p>（※）新たな森林管理システム 森林を市町村が適正に管理するため、林業経営の適否に応じて意欲と能力のある林業経営者に委託又は市町村自ら経営管理を行うもの</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林資源情報精度向上事業 48,000千円 府域の森林について、航空写真等のデジタルデータを活用した森林資源情報の精度を向上させて提供し、市町村による森林所有者の意向調査や市町村森林経営管理事業の実施等を支援</p> <p>(2) 市町村技術支援相談窓口設置事業 15,000千円 市町村からの森林・林業に関する技術的な相談に対応するための相談窓口を設置し、新たな森林管理システムの推進に必要な助言を実施</p> <p>(3) 森林経営管理市町村職員応援事業 5,000千円 市町村職員を対象に、森林計画・経営手法等をはじめとした専門的な知識・技術に関する研修を実施</p>				
担当課・担当名	林 務 課	企画・計画担当 林業振興・府有林担当 林業経営強化担当	課・担当	電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5018

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,000	—	—	2,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、(公社)京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援</p> <p>(2) 森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進</p>				
担当課・担当名	森づくり推進課 モデルフォレスト推進担当		課・担当	電話番号	075-414-5005

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	有害鳥獣総合対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	551,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		474,356	—	—	77,144
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>メスジカ等の捕獲強化や捕獲個体の処理施設の整備、防護柵の整備の支援、担い手育成等により農作物被害対策を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) <b>生息数半減の推進（一部新規）（一部再掲） 311,000千円</b> 有害鳥獣捕獲、隣接府県との広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援、ジビエ利用拡大に向けた取組及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進 ※捕獲個体を地域資源として活用する取組を支援（新規）</p> <p>(2) <b>被害半減の推進 231,000千円</b> 防護柵の設置による農林業被害対策やニホンザルの悪質個体除去による生活被害対策等を支援</p> <p>(3) <b>担い手倍増等の推進 9,500千円</b> 新規担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等の支援</p>				
担当課・担当名	農 村 振 興 課 野 生 鳥 獣 担 当		課・担当 電話番号	075-414-5023	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費			新規・ 継続の別	継 続
予算額	22,700千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	—	—	21,700
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手育成により漁業・漁村を活性化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都産水産物生産・流通拡大事業費 16,700千円</p> <p>①地域ブランドの新技术開発、生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用カキの試験生産用施設の改良・生産技術の開発</li> <li>・トリガイ養殖施設などの生産設備の導入支援 (府1/2、事業者1/2)</li> </ul> <p>②府内産水産物の生産、販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の京都」DMO等の関係団体が連携し、地産地消の取組支援、流通加工設備導入・試作品開発支援</li> </ul> <p>(2) 漁業・漁村の未来を担う若い漁業者育成事業費 6,000千円</p> <p>①漁業協同組合が行う漁船・漁具のリース事業を支援し、新規就業者（海の民学舎修了生等）の初期投資の負担を軽減</p> <p>②新規就業者のスキルアップ研修、漁業経営・リーダー養成研修の実施</p>				
担当課・担当名	水産課	漁政企画担当	課・担当	電話番号	075-414-4992



平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

環 境 部  
農 林 水 産 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	8,357,250千円 (うち2月補正 2,135,000千円)	5,113,750	2,602,000	399,605	241,895	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> ブランド京野菜などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備、防災・減災対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業競争力の強化に向けた生産性の高い農地の整備 ② (国営亀岡中部地区、茶園整備湯屋谷地区 等)</li> <li>効率的な間伐に必要な路網の整備 ④ ⑤</li> <li>老朽化の進む施設の長寿命化に向けた整備 ② ③ ⑤ 農業水利施設（京田辺市田辺排水機場地区【新規】等） 漁港施設 等</li> </ul> <p>■農山漁村地域の整備、防災・減災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農村集落における污水处理施設の整備（農業集落排水） ①</li> <li>農村を災害から守るため池等の整備 ② (亀岡市昭和池地区【新規】、福知山市福知山その2地区 等)</li> <li>木造公共建築物の整備 ④</li> <li>土砂・立木等の流出を防止する治山ダムの整備 ⑤</li> <li>風倒木の処理を含めた山地災害の未然防止等 ④</li> </ul>					
担当課・担当名	①水環境対策課	計 画 担 当				075-414-5209
	②農村振興課	計 画 基 盤 担 当				075-414-5048
	③水産課	漁 業 漁 村 担 当				075-414-4994
	④林務課	林業振興・府有林担当 木材産業担当				075-414-5006 075-414-5009
	⑤森づくり推進課	森 林 土 木 担 当				075-414-5028
				課・担当 電話番号		